

平成16年度12月補正予算の概要

1. 基本的な考え方

本年度、本県に大きな被害をもたらした台風等の災害復旧を図るとともに、厳しい雇用情勢や国基金事業の終了等を踏まえ、引き続き県独自の雇用創出事業を展開するため、必要な対策を実施する。

2. 補正項目

災害復旧・災害関連経費

・災害復旧費	2 1 6 百万円
(公共土木施設、農林水産業施設、公立文教施設、警察施設、その他県有施設)	
・災害関連費(急傾斜、地すべり、調査設計)	1 3 1 百万円
・維持補修費(道路、河川)	2 0 1 百万円
(
一 般 会 計	5 4 1 百万円
臨港地域整備特別会計	7 百万円
)	

雇用対策・建設産業対策関連経費

- ・ふるさと雇用創出基金事業費 5 0 0 百万円
県下の雇用情勢や国基金事業の終了等を踏まえ、県独自の雇用創出事業を実施するため県単基金を積み増し(事業期間：H15～H17 H18まで延長)

(H15当初造成額)	H16末見込み	今回造成額	合 計
(10億円)	6億円	5億円	11億円

債務負担行為の設定

- ・追加分 12億円、変更分 1億円

繰越明許費の設定

- ・平成16年度から平成17年度への繰越限度額の設定。
農林水産部 7億円、土木部 101億円

3. 一般会計補正予算の規模

(単位：百万円、%)

区分	平成16年度			平成15年度	前年同期 比 A/B
	現計予算額	12月補正額	補正後予算額 A	12月補正後 B	
総額	604,426	1,041	605,467	638,670	94.8